

2 会議内容

開会式

司会 皆様、大変ながらくお待たせいたしました。それでは、ただ今より「アジア太平洋都市サミット」開会式を始めさせていただきます。

◆◆◆ 参加都市紹介 ◆◆◆

司会 それでは、本サミット参加各都市の皆様方をご紹介してまいります。まず、アジア太平洋都市サミット実行委員会会長であり、本サミットの開催を提唱されました福岡市長の桑原敬一様でございます。桑原市長には、日本を含む11の国と地域から参加していただく20都市の代表の方々を舞台の上でお迎えいただきます。各都市の代表の方々には、ご登壇されましたら、壇上のマイクでそれぞれのお国の言葉で「皆様こんにちは」とご挨拶をいただきたいと思います。それでは、アルファベット順にご紹介いたします。お名前をお呼びいたしますので、順次舞台にご登壇をお願いいたします。

← 参加都市代表登壇 →

司会 これで本サミットにご参加いただきます各都市の代表者の方々の紹介が全て終わりました。それでは、今一度、皆様方に盛大な拍手をお送りくださいませ。(拍手)

主催者挨拶 アジア太平洋都市サミット実行委員会会長 桑原敬一

司会 ではここで、主催者を代表いたしまして、アジア太平洋都市サミット実行委員会会長であり福岡市長であられます桑原敬一様より開会のご挨拶を申し上げます。

桑原敬一會長 本日「アジア太平洋都市サミット」を開会するにあたりまして、主催者を代表いたしまして一言ご挨拶を申し上げます。

ここ福岡に、海外の10カ国・地域から12都市、九州から8都市の市長・代表者の方々にご参加を賜り、又、在日アジア各国大使閣下をはじめ、外務省、国土庁、自治体国際化協会等のご来賓の皆様のご臨席、そしてこのように多くの市民の皆様方のご参加を賜りましたことは、私にとりましてこの上のない名誉であり喜びであります。福岡へお越しの皆様を心からご歓迎申し上げますとともに、会場の皆様方のご列席に心から厚く御礼を申し上げます。

ご承知のように、近年、アジアの国々は近代化に取り組み、欧米に迫る勢いで急速な発展を遂げております。このことはアジアの国々が世界の中で新しい潮流の中心となる可能性を示唆いたしております。その一方でアジアの諸都市は、急激な発展や人口の集中により、都市環境など様々な都市問題が発生していることもまた事実であります。私はかねがねアジア太平洋の都市が直面しております課題について、相互に連携して解決に当たる必要性を感じておりました。そのためにも、都市行政の責

任者である市長が一堂に会し、意見交換をする場を一度設けるべきと考えるに至りまして、今回のサミット開催を呼びかけいたしました。これだけ多くの市長の方々のご賛同とご参加をいただき、本サミットを開催することが出来ましたことに心から感謝いたしております。

アジア太平洋地域は、多くの人が指摘するように、歴史、文化、民族、政治の仕組み等どの一つをとっても極めて多様性に富んだ地域であります。しかし、都市問題の解決という課題は、いずれの都市にあっても21世紀に向けての都市のビジョンを模索しながら問題解決に努力する必要があり、まさに各都市共通の問題であると言えます。今回のサミットでは「アジア太平洋時代における都市の発展と人間居住環境との調和」というメインテーマに沿って、各市長の方々から理念や政策について報告が行われますとともに、交通、住宅、環境・衛生の分科会に分かれまして発表し、自由に意見交換をしていただくことにいたしております。行政の最高責任者として日々問題解決にあたっておられます方々の貴重な意見発表は、他の都市にとりましても非常に参考となるものであり、ひいては21世紀を迎えるとしているアジア太平洋の都市のあり方に対する認識や連携を深める上で、大いに役立つだろうと信じてやみません。

さて、今回のサミットには、もう一つの意義があると申し上げて良いと存じます。それはサミットを契機として、参加市長の方々に政治的主義主張を超えた友情と信頼関係が生まれ、やがてそれがアジア太平洋地域における都市間の関係強化、新たなネットワークの構築につながることであります。アジア太平洋の都市が交流を深め、より緊密な関係を確立することにより、世界の平和と繁栄のために大きく貢献したいと念願しております。

最後に、サミット開催にご賛同ご協力をいただきました全ての皆様に感謝を申し上げますとともに、ご列席の方々のご健勝とご発展を祈念申し上げまして、私の挨拶といたします。ご静聴ありがとうございました。(拍手)

司会 ありがとうございました。

来賓祝辞

外務省特命全権大使 遠藤哲也

司会 さて、本日は本サミットに多大なるご後援をいただいております外務省、国土庁、自治体国際化協会や海外参加都市の駐日大使をはじめ、各方面から多数のご来賓の方々にご臨席を賜っておりますので、ここでご祝辞を頂戴したいと存じます。まず外務省の特命全権大使でいらっしゃいます、遠藤哲也様から外務大臣のご祝辞を賜りたいと存じます。それでは、遠藤大使どうぞよろしくお願ひいたします。

遠藤哲也特命全権大使 ただ今ご紹介いただきました遠藤でございます。本来、河野洋平内閣副総理大臣兼外務大臣がご挨拶すべきところを、目下、ワシントン及びニューヨークに出張中でございまして、代わりまして、私、外務省におきましてアジア太平洋協力を担当しております遠藤がご挨拶を一言申し上げたいと思います。

現在の国際情勢は極めて不透明で、極めて流動的でございます。中東において和平に向けた動きが見られるものの、北朝鮮・朝鮮民主主義人民共和国の核問題をはじめとする大量破壊兵器の拡散の問

題や、旧ユーゴスラビア、ルワンダ等で発生しております地域紛争等は、世界の平和と安定に対する深刻な脅威となっております。又、世界経済は全体としては確かに明るい面も見えてきておりますけれども、先進国における失業問題や開発途上国における貧困の問題があり、更に環境の問題やルワンダ等の痛ましい状況に見られる難民問題といった地球規模の問題等、深刻な問題もございます。このような国際情勢のもとで、我が国といたしましては平和でかつ繁栄した国際社会を築くために一層積極的な貢献を行っていく考えでございます。世界経済がこのように低迷する中にあって、我々が属するアジア太平洋地域は極めてめざましい経済発展を続けており、世界経済の成長センターとして国際社会の中でアジア太平洋地域の重要性は一層拡大してきております。即ち、この地域の発展と繁栄は今や世界の平和と繁栄を確保する上で非常に大きな役割を占めるに至ったのでございます。我が国は、APEC、アジア太平洋経済協力の明年度の議長国でもあり、アジア太平洋地域においてはAPECを通じた協力を進めたいと思っております。このような中において、アジア太平洋地域の諸都市の市長が同地域との交流の最も深いこの九州の地福岡市で一堂に会して開催される「アジア太平洋都市サミット」は、極めて時宜を得た誠に意義の深いものでございます。「アジア太平洋都市サミット」では、参加者による忌憚のない率直な意見交換を通じまして、各都市間の友好親善、相互協力、そして相互の都市の一層の発展に向けたネットワークの構築を図ることが目的であると承っております。

海外からの参加者の皆様いずれも、国内は言うに及ばず、国際的にも大変重要な都市の市長の方々であり、又、国内からの参加者の皆様はアジア太平洋地域との地域交流で、我が国第一の実績を積んでこられた九州・沖縄の主要都市の市長の方々であります。私は参加者の皆様がその豊富なご経験と手腕で、アジア太平洋の相互の都市の発展、繁栄のネットワークを構築され、世界の平和と繁栄に大きく寄与されることを確信するものでございます。冒頭にも申しましたとおり、近年世界では民族や文化の違いに根ざす問題が顕在化し、深刻化しつつある地域も多々あるわけでございますが、その中で互いの文化や社会を理解し合い、尊重し合う国際理解増進の活動が今ほど強く求められるものはございません。

最後に「アジア太平洋都市サミット」のご成功を祈念いたしますとともに、参加者の皆様、福岡市長をはじめとする関係者の皆様のご尽力によって本会議が実現されたことに対しまして、敬意を表しまして、ここにご挨拶といたします。内閣副総理大臣兼外務大臣河野洋平。代読、特命全権大使遠藤哲也。どうもありがとうございました。（拍手）

司会 どうもありがとうございました。遠藤大使でございました。

来賓祝辞 |||||||
国土庁長官官房審議官 角 地 徳 久

司会 それでは続きまして、国土庁長官官房審議官角地徳久様から国土庁長官の祝辞を賜りたいと存じます。それでは角地様、どうぞよろしくお願ひいたします。

角地徳久長官官房審議官 ご紹介いただきました国土庁の角地でございます。大臣のお祝いの言葉をお預かりして参りましたので、代読させていただきます。

本日ここに、アジア太平洋地域の諸都市の市長をはじめとする関係各位のご列席のもと、「アジア太

平洋都市サミット」が開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

最近の我が国と世界との相互関係は急速な深まりを見せており、我が国は経済活動から市民生活に至るまでの様々な側面において、今や地球という1つの圏域の中に深く組み込まれつつあります。先般、国土審議会調査部会が取りまとめた四全総合的点検作業の最終報告においても、我が国は、今後地球社会及びアジア地域の発展を担う重要な構成メンバーとして、経済面のみならず社会、文化、学術、環境等の広範な分野において積極的な役割を果たしていく必要があり、国土政策の面からはそれぞれの地域が独自性を持った役割を担える国土構造としていくことが望ましいとしているところであります。このような観点から世界都市機能を全国にどのように展開していくか、国際交流基盤をアジア地域との連携も考慮しつつどう整備していくか、世界に開かれた地域づくりをどのように進めていくか等が今後の課題とされているところであります。

福岡市におかれては、これまでも大陸に近いという地理的特性を生かしつつ、古くから日本の対外交流拠点としてアジアとの交流の長い歴史を持ってこられました。この伝統は近年においても引き継がれ、アジア太平洋博覧会の開催をはじめ、アジアマンスの実施、アジア太平洋センターの設立など、我が国の国際交流の発展拡大に大いに貢献してこられたところであります。このようにアジアの交流拠点都市を目指して、各般の施策を実施してこられた福岡市が中心となって、このたびアジア太平洋の都市の連携とネットワークの構築を目指して、「アジア太平洋都市サミット」が開催されますことは、誠に時宜を得たものであり、深く敬意を表するところであります。

本サミットが実り多い成果を上げられ、アジア太平洋地域の都市の連携とネットワークの構築に大いに貢献されますことを祈念するとともに、ご列席の皆様方のますますのご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。(拍手)

司会 どうもありがとうございました。

来賓祝辞

財団法人自治体国際化協会事務局長 蒲谷亮一

司会 続きまして、自治体国際化協会事務局長蒲谷亮一様から自治体国際化協会理事長の祝辞を賜りたいと存じます。それでは蒲谷様、どうぞよろしくお願ひいたします。

蒲谷亮一事務局長 私は、自治体国際化協会の事務局長の蒲谷と申します。理事長の森があいにく海外出張中でございますので、理事長に代わりまして一言ご挨拶を申し上げたいと存じます。

まず、今回の会議の開催にあたり、アジア太平洋地域の各国並びに九州各地からそれぞれの地域を代表する皆様方が、このようにご参集されましたことに対しまして心からお喜びを申し上げたいと存じます。

近年、経済や通信の発達に伴いまして、世界の各地域の相互依存がますます増大しております。異なる文化を持つ人々の相互理解と交流が大変重要になってきております。国家レベルでの交流は言うまでもございませんが、地方自治体が行う地域レベルでの国際交流の発展がますます期待をされております。それゆえ今回各国の特に歴史的、経済的に密接な関係にあるアジア太平洋地域の皆様方が一堂に会して、共有する行政課題について意見を交換し、そして同時に相互に友好関係を深める

ということは大変意義深いことであると、このように存じます。

ところで、私どもの自治体国際化協会におきましても、今年の11月に「アジア太平洋地域姉妹都市交流会議」というものを開催する予定にいたしております。この会議は、日本の地方自治体と姉妹都市の提携を行っておりますアジア太平洋地域の自治体の皆様方との交流を更に深めようとする目的といたしますが、今回のこの「アジア太平洋都市サミット」とを目指すところは共通でございます。豊かな自然に恵まれ、活発な経済活動が展開をされておりますアジア太平洋地域は、今世界で最も注目をされている地域であります。この地域の将来が21世紀の平和と繁栄の大きな鍵を握っているということは間違いないと存じます。そして、そのための都市の役割はますます重要であると存じます。都市の交流を通じて、地域の国際化と活性化を目指すこのサミットが、地球上の人々が抱える共通問題解決への一助になることを祈念いたしまして、理事長に代わりましてご挨拶をさせていただきました。どうもありがとうございました。（拍手）

司会 どうもありがとうございました。蒲谷様でございました。

自治大臣からのメッセージ朗読

司会 さて、ここで本日はご出席いただけませんでしたが、自治大臣からメッセージをいただいておりますので、ご紹介させていただきたいと思います。

「アジア太平洋都市サミット」の開催を心よりお祝い申し上げます。今日世界の各地域で発生している様々な問題は、その地域だけにとどまらず相互に密接に関係しているという場合が多くなっています。国際社会の結びつきがますます緊密になってきている中で、世界の各都市は人口の集中による過密化、犯罪の多発、環境破壊等の都市固有の問題を数多く抱えております。このような時にアジア太平洋の都市が一堂に会し、それぞれが持つ都市問題について意見交換を行うことは、誠に時宜を得た貴重な機会であると思います。今回の会議を通じて、数々の建設的な提言がなされ、会議が実り多いものとなり、参集されておりますアジア太平洋の各都市にとって有益なものとなることを期待しております。

自治省といたしましても、今後自治体間の相互交流を一層支援してまいる所存ですが、「アジア太平洋都市サミット」の成功を祈念し、メッセージといたします。

自治大臣野中広務様からのメッセージを皆様方にご紹介させていただきました。ありがとうございます。（拍手）

◆◆ 来賓紹介 ◆◆

司会 続きまして、本日ご出席いただいている他のご来賓の皆様をこれからご紹介していきたいと思います。私がお名前をお呼びいたしますので、大変おそれ入りますが、その場でお立ちいただきますようよろしくお願ひいたします。

← 来賓起立 →

司会 以上ご来賓の皆様方のご紹介でございました。今一度、盛大な拍手をお送りくださいませ。
(拍手)

地元歓迎挨拶 |||||||

福岡市議会議長 石村一明

司会 それでは、ここで地元開催地福岡を代表しての歓迎のご挨拶を福岡市議会議長石村一明様よりいただきたいと思います。それでは、石村様どうぞよろしくお願ひいたします。

石村一明市議会議長 ただ今ご紹介いただきました、福岡市議会議長の石村でございます。「アジア太平洋都市サミット」が、本市で開催されるにあたり、アジア太平洋の諸都市並びに九州各市からお集まりをいただきました皆様方を、地元福岡市民を代表いたしまして心から歓迎いたします。

さて、皆様ご承知のとおりアジア太平洋地域は世界の成長センターと呼ばれ、最も経済発展の著しい地域として世界の注目を浴びている一方で、活発な経済活動に伴う都市への人口集中による各種の都市問題が深刻化しているところであります。又、冷戦の終結、情報、交通、インフラの発達により国家レベルの国際交流だけでなく、都市と都市、地域と地域による都市・地域レベルでの交流が重要な役割を担う時代となってきております。このような社会状況の中、皆様方におかれましては、行政の責任者として市民の福祉の向上のため、様々な都市問題の解決に向けて日夜努力をされているところであり、そのご努力に対して心から敬意を表するものであります。しかし、その一方で、今日の都市問題の広がりやスピードは歴史上例を見ないものであり、一国一都市では解決しがたいものが多いのも事実であります。このような中、参加各都市の皆様が多様な知識と経験を持ち寄り、都市問題の解決のために率直な意見交換をされ、お互いに学び合うとともに都市問題の解決に向けた相互理解と友好のためのネットワークづくりをされることには、誠に時宜を得たものであり、本サミットが是非成功されることを心から念願するとともに、本サミットを契機に参加都市の間で市民を中心に産・学・官の多層多様な交流へとネットワークが広がっていくことをご期待申し上げる次第でございます。

私ども福岡市民は、福岡においていただいた皆さま方を心からおもてなししたいと考えております。ここ福岡市は、古くから日本におけるアジアとの交流の窓口として発展してきた街であり、海外からのお客様をもてなす迎賓館である鴻臚館があったところであります。又、日本でも食べ物がおいしい街として評判でございます。この機会に、時間が許す限り人情味あふれる福岡・博多の町をじっくりご覧いただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、本サミットが成功裡に終わられることを念願いたしますとともに、福岡にお越しいただいた皆様方のご滞在がすばらしいものになることを祈念いたしまして、私の歓迎の挨拶といたします。(拍手)

司会 石村様、どうもありがとうございました。

参加都市代表挨拶

広州市長 黎 子 流

司会 では、最後に参加都市を代表して、中華人民共和国広州市長の黎 子流様よりご挨拶をいただきたいと思います。それでは、黎 子流様、どうぞよろしくお願ひいたします。

黎 子流市長 ご列席の皆様、アジア太平洋都市サミットが、本日ここに開幕されました。アジア太平洋地域の11の国と地域から21都市の代表が、この自然と都市が調和すると言われる日本の福岡市に一堂に会し、都市の発展計画について共に語りあい、友好を深めながら相互に交流し、学び合う機会が持てましたことを大変嬉しく思います。ここで参加都市を代表いたしまして、サミットの開催に心からお祝いを申し上げますとともに、本会議にご出席の代表並びにご来賓の方々、そしてご友人の皆様に一言ご挨拶申し上げます。

本サミットの主題は、アジア太平洋時代における都市の発展と居住空間の調和であります。これはアジア太平洋地域、ひいては世界の全都市が発展する上で、共に関心を寄せ、早急に解決していくなければならない問題であります。ここ数十年の飛躍的な経済成長により、アジア太平洋地域の各都市は急速な近代化の道をたどっており、しかし、同時に人口増加に伴う住宅不足や交通渋滞、環境汚染など様々な都市問題が生じています。これらの問題は既に都市の発展を妨げ、市民生活に影響を及ぼす重大な要因となっています。経済の発展に合わせて、安定した社会と発達した交通網、快適な居住空間、そして大自然との調和の全てを合わせ持つ近代都市を建設することは、人々が共に願い、目標とするところです。これは、私ども市長と各都市の行政指導者が果たすべき責務であり、又、歴史的使命であります。今回のサミットの目的は、都市建設の中で発生する様々な問題について相互に経験と意見を交換することにより、解決策を考え、今後の発展に役立てていこうというものです。ですから、私はこのサミットの開催は非常に重要であり、まさに時宜を得たものであると考えます。参加者が相互に学び合い、経験を分かち合い、共に対策を検討することは、都市問題を効果的に解決し、都市の建設と発展そして社会の繁栄と進歩を促進していくうえで、非常に大きな力となるでしょう。

広州市は、中華人民共和国の華南地区の中心都市です。広州をアジア太平洋地域における重要な近代国際大都市にすることが、私どもの目標であります。アジア太平洋地域の各都市の皆様のご支持とご援助を得られることを心からお願い申し上げます。そして更に、今回のサミットを通して皆様が相互に理解を深め、協力関係を強化し、アジア太平洋地域のより良い未来を築くために共に手を取り合って努力していかれることを願っております。広州市と福岡市が友好都市の間柄になってから、もう15年になります。両市の市政府及び市民は、経済や科学、技術、文化等の分野において協力関係を強化し、交流を深めることによって、貴重な友好関係を築いてきました。今回サミットに参加するにあたり、福岡市の心からの歓待と行き届いたお心遣いを受けましたことに、広州市人民政府と広州人民を代表いたしまして、尊敬する桑原敬一市長並びに福岡市民の皆様に心から感謝を申し上げます。

最後に、アジア太平洋都市サミットのご成功と、参加各都市のご発展と皆様のご健康をお祈りいたします。ありがとうございました。(拍手)

司会 黎市長様、本当にどうもありがとうございました。それではここで参加都市代表の方々にはご降壇いただきます。代表者の皆様方、どうぞ前の方よりご降壇をお願いいたします。どうぞ大きな拍手でお送りいただきたいと思います。(拍手)

← 参加都市代表降壇 →

司会 ご降壇いただきました代表の皆様方におそれ入りますが、今一度大変大きな拍手をお送りくださいませ。ありがとうございました。(拍手)

◆◆◆ ビデオプレゼンテーション ◆◆◆

司会 さて、それでは開会式の最後に当たりまして、舞台両側にございます大型映像設備を使いまして、このサミットの開催意義並びに開催理念など、映像による説明をさせていただきたいと思います。それでは皆さま方、舞台両側の大型スクリーンをご覧くださいませ。

← スクリーン映写 →

司会 どうもありがとうございました。それでは、これをもちましてアジア太平洋都市サミット開会式を終了させていただきます。